

活動報告

団体名	NPO 法人小さな一歩
活動名	平成 30 年 7 月豪雨被災地における復旧支援活動
活動期間	2018 年 10 月～2019 年 2 月
活動の成果	<p>今回の第二回 7 月豪雨災害助成金では、平成 30 年 10 月と平成 31 年 1 月の計 2 回分の救援活動について、申請をさせていただきました。いずれも、倉敷市災害ボランティアセンターを通じた吉備真備地区での個人宅復旧作業でしたが、19 歳～60 代まで、幅広い世代のメンバーが終始真剣に作業に取り組んだことで、ご自宅での生活再建への確かな一歩を前に進めることができ、作業をさせていただいたお宅の方からも、感謝の言葉を賜りました。</p> <p>また、当法人の活動メンバーの多くは、社会福祉士や精神保健福祉士、保育士、介護福祉士、介護支援専門員など、日頃社会福祉事業を通じて、対人援助のお仕事をしているメンバーも多いことから、単に復旧活動をするだけでなく、被災された方のお気持ちに寄りそったお声がけや、コミュニケーションを図ることで、心の中に潜在化した葛藤や不安を少しでも和らげるような働きかけを行い、一定の成果が得られたように感じます。今回は専門職による要援護者への直接的な支援ではなかったものの、このように有資格者が実際に被災地に足を運び、泥かきなどの作業に従事したことで、専門職同士のネットワーキングを図ることができたほか、被災した方の想いや災害の実情を経験したことで、今後の災害発生時にも、より落ち着いて現場に行き、被災された方の気持ちに寄りそった活動を行うイメージができたこと、参加者からのコメントもいただき、その点でも一定の成果を得られたように感じます。</p> <p>援護を要する方への支援活動の多くは、団体行動ではなく、少人数のチームや個人で個別対応をするような場面も多いことから、今後も「専門的な支援活動」だけに限らず、専門職が広く災害現場での復旧活動に従事する機会を創出し、現場の実情や被災された方の想いに寄りそった活動を安全かつ迅速に実践できる基盤作りに努めて参ります。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は温かいご支援を賜り誠にありがとうございました。全国の皆さまからのご寄付により、7 月豪雨で被害にあわれた方々への復旧支援活動を「倉敷市吉備真備エリア」にて現地災害ボランティアセンターと連携して行うことができ、復旧復興に向けた確かな一歩を前に進めることができました。</p> <p>今後も世代や地域を超えて皆が助け合い、支えあえるような社会を目指し、大変微力ではございますが、活動を継続してまいります。この度は誠にありがとうございました。</p>

(活動のようす)

